

## 京地どり生産・流通推進協議会にて研究成果を講演

5月23日に京地どり生産・流通推進協議会総会が開催され、京地どり生産者、鶏肉流通業者、府関係者等18名が出席しました。

当センターからは研究員が講師を務め、「母子間音声コミュニケーションによる京地どり生産性向上の検討」について報告しました。この研究は、母鶏の出す特殊な声を機器を通じてヒナに聞かせることで、ヒナの驚愕性<sup>きょうがく</sup>や闘争行動を押さえ、事故を減らし、京地どりの生産性向上を目指す試験です。

生産者からは「母鶏の音声の効果は理解できたので、現場で手軽に使える方法を模索してほしい。」といった要望がありました。今後も、試験研究成果を広く周知し、生産現場での活用につなげていきます。



成果を発表する研究員